



未来に敏感、人が中心

商工会は行きます 聞きます 提案します

第312号

令和3年3月

年6回1・3・5・7・9・11月の末日発行

定価120円

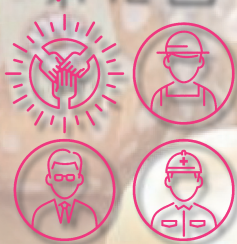
会員の購読料は会費に含まれています。

商工会やまなし

SHOKOKAI-YAMANASHI

■発行所/山梨県商工会連合会 ■発行人/会長 中村 己喜雄 ■住所/〒400-0035 甲府市飯田 2-2-1 中小企業会館 3F
■TEL / (055)235-2115 ■URL / <http://www.shokokai-yamanashi.or.jp/>

第12回



農商工連携 マッチング フェア2021



back up

一人ひとりの経営力の向上をバックアップします

機関紙「商工会やまなし」は、地域で頑張る経営者の皆様を応援していきます

CONTENTS

- 2 p … 令和2年度臨時総会
- 3 p … 事業継続力強化支援計画認定
- 4 p … コロナの影響を受ける中小企業向け補助金
- 5 p … 青年部長巡回会議
県女連広報誌「微笑み」の発行
- 6 p … (公財)産業雇用安定センターからのお知らせ
県からのお知らせ
経営支援員制度がスタート
- 7 p … 商工会人事 人のうごき
- 8 p … 商工会なう/農商工連携マッチングフェア2021
しあわせ調査員のクチコミ情報

販路開拓の歩みは止めない!

「農商工連携マッチングフェア2021」開催

第1回開催から今年で12回目を数える「農商工連携マッチングフェア2021」を、商工会が主催となり、県内の中小企業支援機関やJA等と連携し、開催した。

本フェアは、県内のメーカーを含む各種卸・小売・サービス業者や大手小売店の担当バイヤー等が出展事業者の販路開拓に向け、交流・商談の場を提供するなど、消費者ニーズの把握と、農林漁業者と中小企業者の新たな出会いや連携による新ビジネスの創出を目的としたもの。コロナ禍での開催となり感染拡大防止策を講じたうえで各支援機関から推薦のあった県内各地の生産者や製造業者など70社が出展した。

(詳細記事は8ページに記載)

【令和3年度 重点項目】

Ⅰ．商工会の実施する事業に対する支援策

- 巡回訪問による商工会と県連の連携強化
- 経営発達支援事業の実行支援
- 商工会員の販路開拓支援
- 事業承継・引継ぎ支援センターとの連携による事業承継の推進
- 各種施策を活用した企業力の向上支援
- 青年部・女性部の育成支援と壮青年部の活動支援
- 新型コロナウイルス感染症対策事業の実施支援

Ⅱ．商工会の組織・体制整備、機能の充実・強化に対する支援

- 会員数の減少及び組織率の低下への対応
- 商工会職員の人材育成に役立つ研修の実施
- 商工会の組織・体制整備の支援
- ITによる支援機能の強化
- 共済事業の構造改革の継続
- 組織基盤の強化（経営支援員制度の導入）

Ⅲ．健全な県連運営に向けた取組み

- 県連の組織改革
- 県連財政健全化計画の着実な推進

県連としても昨年同様、コロナ経済対策の先導役と調整役を果たしながら、収束後も見据えた販



挨拶する中村県連会長



表彰される平塚県女連会長

3月30日、商工会連合会の臨時総会をコロナウイルスの感染防止対策の為、ソーシャルディスタンスを図り、規模を縮小してアピオ甲府で開催した。

中村会長は、「本年度はコロナ緊急融資、持続化給付金の申請、県のGotoE+食事券の取り扱いなど、会員事業所の厳しい現状を支えるべく、切れ間なく支援に取り組んだ1年であった。各商工会におかれては令和3年度も引き続きご尽力いただきたい。」

また、コロナ禍を機に急速に進むIT化に対応すべく商工会のデジタル設備の充実を図ると共に、新たに4月からスタートする経営支援員制度の定着によるマンパ

臨時総会

ポストコロナ・ウィズコロナ時代も見据えた支援体制を構築

路拡大等の支援事業の強化、充実に取り組んでいく。

ワーの有効活用も図っていく。

更に事業承継、新型コロナウイルス経済対策及び経営支援員制度の導入等については、県連に新たに参与を設置する中で推進体制の強化を図る」と挨拶を述べた。

続いて県の中澤産業労働部長より祝辞をいただき、日頃の商工会事業への感謝の言葉とともに、地域経済の支援への期待の言葉が述べられた。

加えて、エコキャップ回収事業などの実績が認められ、優れた環境保全活動を実施している団体等に贈られる公益財団法人やまなし環境財団の「若宮賞」を女性部連合会が受賞し、平塚明美県女連会長に表彰状が授与された。

議事に入り令和3年度事業計画や予算など、計6議案が承認決定された。

また、全国連顧問の宮本周司参議院議員からはビデオメッセージが届けられ、地域の事業者にとって厳しい状況の中、新たな挑戦に取り組む事業者をはじめ、国の施策として様々な支援を講じるとし、地域に根差した商工会の活動に期待の言葉が寄せられた。



会場ではソーシャルディスタンスが図られた

新型コロナウイルス感染症により影響を受けている 中小企業・小規模事業者の皆さま

国の特別な保証制度をご利用下さい。

県や市町村のコロナ関連の制度融資を利用することで、**保証料の補助**が受けられます。

※売上高の減少率などにより、補助や補給が受けられない場合があります。

山梨県信用保証協会は、地域の金融機関と協力しながら、事業者の皆さまの資金繰り支援に努めております。

詳しくは、当協会 または お近くの金融機関までお問合せください。また、当協会のホームページでも詳細を確認することができます。



山梨を支える企業とともに
山梨県信用保証協会



シンくん

タモツさん



ヨウちゃん



Homepage



Facebook

フリーダイヤル 0120-970-260

西桂町商工会が県内初認定 「事業継続力強化支援計画」

商工会と市町村が共同して小規模事業者の事業継続力強化を支援するための「事業継続力強化支援計画」について、西桂町商工会の計画が県内第一号の認定となった。

この「事業継続力強化支援計画」は、近年多発する自然災害や感染症など、様々なリスクへの備えや、災害後のいち早い復旧を支援するため、法律に基づき商工会と市町村が共同して計画を作成し、県知事が認可することとなっている。

山梨県においては昨年十月にガイドラインが示され、それに基づき県内全商工会が市町村と共同で申請を行うこととなる。

計画認定後は、地域事業者の事業継続のために、ハザード情報の提供やリスクファイナンス支援、BCP策定支援など、防災・減災のための取組を強化していく。

認定された計画は県のホームページで確認することができる。

「事業継続力強化計画」 を作ってみませんか

「事業継続力強化計画」は、中小企業が防災・減災の事前対策に関する計画を策定し、中小企業強靱化法に基づき、経済産業大臣が認定する制度である。

認定を受けた事業者は、税制措置や金融支援、補助金の加算などの支援策が受けられる。

計画に記載する主な内容は以下のとおり

- ① ハザードマップ等を活用した自然災害リスクの確認方法
- ② 安否確認や避難の実施方法など、発災時の初動対応の手順
- ③ 人員確保、建物・設備の保護、資金繰り対策、情報保護に向けた具体的な事前対策
- ④ 訓練の実施や計画の見直しなど、事業継続力強化の実行性を確保するための取組等

なお、計画策定に当たっては、各商工会で作成支援を受けることができる。



ならホームページが 無料で作れます！

商工会会員様限定！
 初期費用 **3,000円** (税別)
 月額料金 **1,000円** (税別)

➡

0円

専用ソフト不要
 パソコンやスマホがあれば
ホームページが作れます。

専門知識不要
 HTMLやCSSが
わからなくても大丈夫！

家でもお店でも
 インターネットで
どこからでも即更新。

3ステップで完成！
 情報や写真を追加して
デザインを選ぶだけ！



お問い合わせは
お近くの商工会へ

商工会会員のみなさまご連絡をお待ちしております!!

◎シルバー人材センターとは…

高齢者にふさわしい臨時的、短期的、軽易な仕事を家庭・企業・公共団体等から引き受け、会員に提供する公益法人です。
※詳しくは山梨県シルバー人材センター連合会までお問い合わせください。

◎こんなお仕事をしています

庭木の剪定、草刈り、屋内外清掃、家事援助、障子・ふすまの張替え 等



- (公社) 甲府市シルバー人材センター ☎055-222-9488
- (公社) 東部広域シルバー人材センター ☎0554-22-2900
- (公社) 東山梨地区広域シルバー人材センター ☎0553-32-4110
- (公社) 富士五湖広域シルバー人材センター ☎0555-22-9241
- (公社) 峡北広域シルバー人材センター ☎0551-25-6300
- (公社) 峡南広域シルバー人材センター ☎0556-22-8701
- (公社) 峡中広域シルバー人材センター ☎055-279-6626
- (公社) 南アルプス市シルバー人材センター ☎055-282-6633
- (公社) 笛吹市シルバー人材センター ☎055-225-6703

高齢者活躍人材確保育成事業



公益社団法人 山梨県シルバー人材センター連合会

甲府市飯田三丁目3番28号スカイハイツ1階
TEL (055) 228-8383 FAX (055) 228-8389

コロナの影響を受ける中小企業向け補助金 (令和2年度3次補正予算)

コロナの影響が長期化する中、ポストコロナ・ウィズコロナ時代の経済社会の変化に対応するため、中小企業等の事業再構築や、ビジネスモデルの転換等に向けた取組みを支援するための補助金です。

事業再構築補助金

【応募対象者】

- ・申請前の直近6か月間のうち、任意の3か月の合計売上高が、コロナ以前(2019年または2020年1～3月)の同3か月の合計売上高と比較して10%以上減少している中小企業等
- ・事業計画を認定経営革新等支援機関等と策定し、一体となって事業再構築に取り組む中小企業等
- ・補助事業終了後3～5年で付加価値額の年率平均3.0%(一部5.0%)以上増加、または従業員一人当たり付加価値額の年率平均3.0%(一部5.0%)以上増加の達成

【補助上限額・補助率】

	補助上限	補助率
中小企業(通常枠)	100万円～6,000万円	2/3
中小企業(卒業枠※1)	6,000万円超～1億円	2/3
中堅企業(通常枠)	100万円～8,000万円	1/2(4,000万円超は1/3)
中堅企業(グローバルV字回復枠※2)	8,000万円超～1億円	1/2

※1 計画期間内に中小企業から中堅企業へ成長する事業者向けの特別枠

※2 グローバル展開により高い成長率の達成を目指す中堅企業向けの特別枠

小規模事業者持続化補助金

～低感染リスク型ビジネス枠～

【応募対象者】

- ・小規模事業者支援法に基づく小規模事業者等

【補助上限額・補助率】

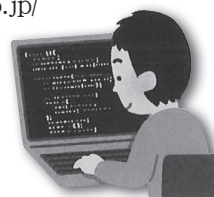
- ・補助上限額 100万円
- ・補助率 3/4

※1 感染防止対策費は、補助金総額の1/4を上限に補助対象経費に計上可能

申請方法

上記補助金については、jGrants(電子申請システム)による申請が予定されています。G Biz ID プライムの発行に2～3週間を要するため、補助金の申請をお考えの方は事前のID取得をお勧めします。

➔ <https://www.jgrants-portal.go.jp/>



ITで🐢ことしませんか?

イイこと大好き
e-came君



ソフトウェア開発/販売/ネットワーク/教育

株式会社 Ysk e-com

www.ysk.co.jp

本 社	〒400-8560	山梨県甲府市湯田1-13-2	TEL:055-236-1111
Do-KASUGA	〒400-0032	山梨県甲府市中央1-20-18	TEL:055-236-1111
Do-Chuo V	〒400-0032	山梨県甲府市中央5-2-27	TEL:055-236-1150
東京支社	〒105-0021	東京都港区東新橋2-18-3 2F	TEL:03-5401-1022
福岡支店	〒812-0011	福岡市博多区博多駅前1-9-3 12F	TEL:092-686-8666

青年部 部長巡回会議

「一対一の意見交換会を実施」

青年部連合会では、コロナ禍の影響により接触機会を避けた事業や取組みを積極的に進めてきた。インターネットツールを用いた会議や講習会、アンケート回収や隣県との連携事業にもオンライン技術を活用し、これからの様式に合わせた方法を試みた。

今回の会議は今年度を結ぶにあたり、総括をしていく中で直接意見をぶつけ合う機会が少なかったことから、感染リスクを考慮した少人数で意見交換を行う「青年部長巡回会議」を実施した。

これは、各ブロック3か所程度、宮下県青連会会長が直接青年部長の事業所に赴き、今期の反省と来期の計画について一対一の意見交換を行う会議。

年度末で各事業所は多忙な状況ではあったが、好意的に受け入れていただき、時には次期部長候補や担当事務局も交え、今後の青年部事業について意見が交わされた。



青年部長巡回会議 富士東部

ほとんどの青年部で事業の中止や見直しをするなか、各々の部内の状況や課題を聞くと、活動のできないことに歯がゆい様子やモチベーションが低下している部長をねぎらうことができた。

参加した部長は「山奥の事業所まで来ていただきありがたい。会議では協議事項や報告中心となり考えをすり合わせる時間は少なく残念だった。

た。少ない人数では、口下手な自分でも積極的に意見交換できる」と語る。

宮下会長は「部長の生の声が聞けて有意義だった。今回の巡回で単会青年部で頑張っていたきたい事業と、県青連として単会青年部の支援と、主導していく事業を明確にして

女性部

「県女性部連合会広報誌『微笑み』の発行」

女性部連合会では、毎年各女性部から寄稿いただき、一年の女性部活動などをまとめた広報誌「微笑み」を発行している。

この広報誌は、今回で27号発行となり、毎年県内女性部に配布され、女性部活動の情報源として親しまれている。

今年度、新型コロナウイルス感染症の影響により、部員同士直接会えないことから活動の延期や中止となったなか、今後の活動計画や抱負について思いを綴っていた。

平塚会長は、「先行き不透明

いく役割分担が必要と感じた。来年度以降も、ポストコロナ時代として多くの面で変革が求められる。代用できるものは代用し、役目を終えた事業は廃止していくが、意識をすり合わせ熱意をもつて伝える行為は決して色あせず、変わらずに残る。」と語った。

な状況の中、大変な思いをしながら事業をしている部員さんも少なくないと思う。少しでも清々しい気持ちでみていただきたい。また、一日も早く微笑みがあふれる生活を手助けできる商工会女性部でありたい」と思いを語る。



微笑み第27号

県からのお知らせ

山梨県ロゴマークをご活用ください

令和3年11月に山梨県誕生150年を迎えることを記念して山梨県ロゴマークを作成しました。

- ・ロゴマークをパッケージに掲載して山梨ブランドをアピール!
- ・ロゴマークのデザインを利用した商品展開!
- ・社員の皆様の名刺に掲載して山梨県民、山梨勤務をアピール!

使用料は無料ですが、申請が必要ですので、詳しくは県ホームページをご覧ください。

●お問い合わせ先

県民生活総務課企画担当

☎055-223-1350

https://www.pref.yamanashi.jp/shinchaku/kenmin-skt/0211/logo_siyou.html



YAMANASHI



山 梨



やまなし

公益財団法人 産業雇用安定センター
からのお知らせ

雇用シェア（在籍型出向制度）を活用して、従業員の雇用を守る企業を無料で支援します。

新型コロナウイルス感染症の影響により、一時的に雇用過剰となった企業が従業員の雇用を守るために、人手不足等の企業との間で雇用シェア（在籍型出向）を活用しようとする場合に、双方の企業に対して出向のマッチングを無料で行います。

●お問い合わせ先

公益財団法人 産業雇用安定センター 山梨事務所

甲府市丸の内2丁目16-4 丸栄ビル5階

TEL. 055-235-6236

FAX. 055-235-6252

<http://www.sangyokoyo.or.jp/>

令和3年4月から
『経営支援員』制度がスタート

本年4月から補助員と記帳専任職員の職務を統合した『経営支援員』制度がスタート。

近年、中小・小規模事業者の支援ニーズが多様化する中で、幅広い業務に従事できる環境を整備して職員の多能化を図り、マンパワーの効率を上げて、中小・小規模事業者の支援力を強化する。

職務統合により、補助員と記帳専任職員の業務の垣根をなくし、職種特有の事務集中の解消と職務内容を充実し、やりがいと働きがいの向上を図るとともに、待遇の改善もおこない納得性のある制度としていく。

商工会ごとにこれまでの業務分担が違うことから、制度の円滑な定着を図るため、業務分担を段階的に見直す移行期間を設け、令和5年度の本格導入を目指す。また同時に特別研修の開催や中小企業大学校への派遣など能力向上も図っていく。

■商工会の職種

令和2年度まで

- ・事務局長
- ・経営指導員
- ・補助員
- ・記帳専任職員



令和3年度以降

- ・事務局長
- ・経営指導員
- ・経営支援員

期間延長

Go To Eat YAMANASHI

まだまだ、やまなしをまるごと食べ尽くそう

GoToEatキャンペーン山梨

「GoToEat山梨プレミアム付食事券」の使用期間を延長します。

食事券使用期間 令和3年6月30日(水)まで

GoToEat山梨プレミアム付食事券 Premium Meal Ticket ¥1,000

2021.6.30まで 2021.3.31

この食事券がそのまま使えます!

令和2年10月12日より販売している食事券が、そのままご利用いただけます。

商工会人事 人のうごき

【採用】(四月一日付)



山梨市 (事務局長)
坂倉 稔



大月市 (事務局長)
森屋 直裕



河口湖 (事務局長)
三浦 吉彦



山梨市 (経営指導員)
堤 弘貴



大月市 (経営指導員)
長田 達也



中央市 (経営指導員)
佐野 俊明



身延町 (経営指導員)
依田 泰輔



河口湖 (経営指導員)
沢登 裕弘



笛吹市 (経営支援員)
野田 理恵



上野原市 (経営支援員)
高橋 美妃



甲州市 (経営支援員)
梶原 真優



甲州市 (経営支援員)
中村 夏望



昭和町 (経営支援員)
小津 仁美



河口湖 (経営支援員)
宮下 優香

【人事交流】(四月一日付)

○経営指導員

(括弧内は旧所属)

都留市 中田 美秀 (連合会)
小保 輝義 (小菅村)
関口 哲人 (北杜市)
桂原 珠美 (山梨市)
植松 克年 (富士川町)
北杜市 渡辺 昇 (南アルプス市)
甲斐市 遠藤 浩之 (北杜市)
志村 栄子 (河口湖)
望月 信幸 (身延町)
大月市 大濱 高洋 (大月市)
平山 光一郎 (都留市)
大日方 幸司 (笛吹市)

○経営支援員

都留市 渡邊 幸子 (大月市)
山梨市 長田 奈央美 (河口湖)
大月市 志村 幸子 (上野原市)
南アルプス市 岩本 好美 (連合会)
南アルプス市 雨宮 千秋 (連合会)
北杜市 石 祐子 (笛吹市)
甲斐市 河崎 七生美 (甲州市)
※経営指導員研修生
小泉 早織 (北杜市)
千本 まゆみ (山梨市)
小坂 加代子 (甲州市)
深澤 かねで (中央市)
仙洞 田まり子 (南アルプス市)
武田 円 (身延町)

【退職】(三月三十一日付)

○相談員(再雇用)

深澤 えみ子 (富士川町)
雨宮 千枝子 (甲州市)
佐野 登美子 (早川町)
志村 公夫 (上野原市)

身延町 植松 眞砂美 (市川三郷町)
身延町 大村 千春 (南部町)
南部町 木内 真奈美 (身延町)
富士川町 花田 春美 (甲斐市)
西桂町 大久保 千秋 (都留市)
連合会 塩谷 幸恵 (南アルプス市)

山梨市 権守 昇 (事務局長)
大月市 久嶋 敏明 (事務局長)
河口湖 流石 速人 (事務局長)
大月市 森屋 直裕 (経営指導員)
甲斐市 宮沢 洋 (経営指導員)
上野原市 志村 公夫 (経営指導員)
連合会 内藤 力 (商工会指導員)
早川町 佐野 登美子 (補助員)
甲州市 雨宮 千枝子 (記帳専任職員)
甲州市 宮澤 千晶 (記帳専任職員)
富士川町 深澤 えみ子 (記帳専任職員)
南アルプス市 野沢 洋文 (相談員)
中央市 坂倉 稔 (相談員)
西桂町 和田 明美 (相談員)

第6期 経営指導員研修生が認定されました



経営指導員研修生
坂倉 良子
(笛吹市商工会)

今後、2年間の研修などを経て、経営指導員に内部登用される予定です。

全国健康保険協会

山梨支部からのお知らせ

令和3年度の健康保険料率及び介護保険料率をお知らせいたします。

介護保険料率 ＜全国一律＞	健康保険料率 ＜山梨支部(都道府県支部別)＞
令和3年2月分まで(3月納付分) 1.79 %	令和3年2月分まで(3月納付分) 9.81 % 報奨金原資拠出分 0.004%を含む
↓	↓
令和3年3月分以降(4月納付分) 1.80 %	令和3年3月分以降(4月納付分) 9.79 % 報奨金原資拠出分 0.007%を含む

令和3年度の山梨支部の健康保険料率は、9.79%となり、4年連続で引き下げとなりました。しかしながら、令和元年度実績に基づくインセンティブ制度の順位は全国24位と上位23位に一步及ばなかったため、令和3年度の健康保険料率には報奨金原資の拠出分が上乗せされています。

加入者及び事業主の皆様が、①健診による病気の早期発見・早期治療、②健康増進に向けた生活習慣の見直し(適度な運動習慣の導入など)、③医療給付費の上昇を抑えるジェネリック医薬品の使用、に積極的に取り組んでいただくことが、インセンティブ制度の評価向上や、健康保険料率の上昇を抑制する効果に繋がります。ご理解ご協力をお願い申し上げます。

商工会 なつ No.112

商工会連合会・県内商工会

新たな販路の開拓へ

「農商工連携マッチングフェア2021」開催

この「農商工連携マッチングフェア2021」は、商工会連合会・県内23商工会が、県内の中小企業支援機関やJA等と連携し実施しており、本年度は1月20日(水)に開催した。

今回で12回目を数え、年々参加企業が増加し、一昨年からアピオ甲府に会場を移した。例年100社近い出展者がバイヤーとの商談による販路開拓や、農林漁業者や商工業者、支援機関との交流、情報交換や消費者ニーズの把握など、新たな出会いや連携による新ビジネスの創出を行っている。

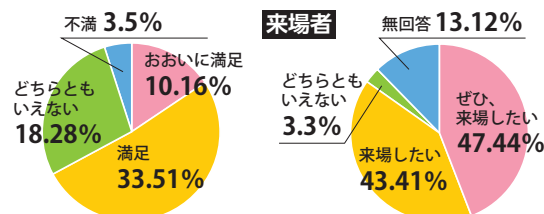
本年度はコロナ禍の中での開催となり、実施について適否も検討されたが、「事態の収束後は経済回復にフェイズが移ることが想定される。大変な時期でも販路開拓の歩みは止めてはならない」と飛沫防止対策や接触の軽減対策、体調管理、入場者のチェックなど考える感染拡大防止の対策を講じての開催となり、いち早く販路開拓の支援に乗り出した。

感染防止のため推奨の距離を保った展示レイアウトにより、出展募集定員の70社の出展となったことからコロナ禍という有事でも販路開拓への関心の高さがうかがえる。

下図のアンケートから出展者、来場者双方の満足度の高さが確認できる。出展者からは「大変な時期に商談等の機会を作ってもらってありがたい」「自社の商品についてバイヤー目線の助言をいただいた。今後の商品開発に活かしていきたい」との喜びの声があり、来場者からも「直接顔を合わせるイベントは貴重」など出展者・来場者双方にとって有意義な時間となった。

来年度はリアル開催を検討するとともに、オンライン技術を用いたバーチャル商談会を実施する予定である。未だ、事態の収束とは言い難い状況のなか、継続して販路開拓を支援していくため、支援方法のブラッシュアップを図りつつ、初めての出展者から県外へと販路を求める出展者を段階に分けて販路開拓支援を行っていく。

■アンケート調査の結果



しあわせ調査員のクチコミ情報

中央道甲府昭和ICから南東に五分ほど車を走らせると、漆黒の看板に金字で「甲州牛」の文字が目に入ります。今回訪れたのは、昭和町西条の焼肉店「甲州精肉酒蔵」さんです。

おしゃれな古民家風の外観のお店で、一歩中に踏み入ると和風モダンの雰囲気が漂います。広々とした店内は、個室もあり、家族連れでもゆったりと食事を楽しめます。また、店内は約三分で全ての空気が入れ替わり、やまなしグリーン・ゾーン認証も取得しているため安心して利用できます。

そんな甲州精肉酒蔵さんは、県内で唯一、農協から「一頭買い」の称号を与えられており、王道の部位から希少部位まで幅広い種類をリーズナブルに提供しています。

山梨の豊かな自然の中で丹念に育てられる甲州牛は、年間三百頭程しか流通されないため、「幻のブランド牛」とも呼ばれています。長い飼育期間から風味や舌触りが格段に優れ、肉そのものの甘みが強いことが特徴です。

オーナーの倉田秀樹さんは、甲州牛の魅力をより多くの方に伝えるため、創意



甲州牛の一頭盛り(限定メニュー)

工夫を重ねています。商工会の支援を受けて申請した持続化補助金では、鮮度を維持するための冷蔵ストッカーを導入するほか、甲州牛を味わい尽くせるよう、新たに「熟成肉」の開発にも取りかかっています。さらに今後は、ネット販売にもチャレンジしていく予定だそうです。

常に挑戦し続ける倉田さんの今年の目標は、山梨の玄関口である甲府駅周辺に三店舗目を出店すること。「県内で唯一甲州牛を一頭買いしている強みを生かし、他のブランド牛に引けを取らない甲州牛の美味しさをお客様に知っていただき、広く普及させることで、生産者が減少している県の畜産関係を盛り上げていきたい」と熱く語ってくれました。

(調査員 S & N)



店長の小澤さん(左)とスタッフの土橋さん(右)

甲州精肉酒蔵

住 所: 中巨摩郡昭和町西条4163

T E L: 055-275-8866

営業時間: 平日 17:00~24:00 (LOフード23:00 ドリンク23:30)

土・日・祝 17:30~24:00 (LOフード23:00 ドリンク23:30)

年中無休

姉妹店「肉番長(昭和町西条877)」も元気に営業中!

